

2013年度(平成25年度)学校評価自己評価表

I 福山市 めざす子ども像

福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

II 中学校区

1 めざす子ども像

①基礎学力をつけ、主体的に問題解決に取り組む子ども
 ②人の話をしっかり聴き、自分の思いを表現できる子ども
 ③豊かな心を持つとともに、最後までやりきる子ども

2 児童生徒の現状

本中学校区は、市の北西部に位置している。人口は減少傾向にあるものの、出入りは比較的少ない。地域性もあり、素朴で思いやりの心を持った児童・生徒が多い。反面、学習面や意欲面には課題が見られる。

知…2012年度(平成24年度)の「基礎・基本」定着状況調査結果では、小学校3校のうち、1校は国語・算数とも県平均を上回ったが、他2校と中学校は全て県平均を下回るなど総じて厳しい状況である。

徳…自己肯定感がどの学校も県平均より下回っている。規範意識にも課題がある。

体…体力テストでは全ての項目が県平均を上回るという学校はなかった。中学校の段階では上回る項目に限られる。

3 課題

知…基礎学力と論理的思考力の向上：家庭学習の定着、授業改善と読書の徹底
 徳…自己肯定感と規範意識の向上：「感動」「感謝」「思いやり」を醸成する道徳授業、体験活動
 体…体力づくり：生活習慣・食習慣の確立、運動量の確保

III 自校

1 学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的に問題解決に取り組む生徒を育成する。

2 経営理念

(1) 中学校区における自校の使命(ミッション)

「夢を描き、その実現に向けて努力し続ける生徒」を育て、生徒・保護者及び地域社会の期待に応える学校づくりを推進する。

新市中央中学校区	校番 30	福山市立新市中央中学校
----------	-------	-------------

(2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

「この学校で学べてよかった」「この学校に行かせてよかった」「この学校で働けてよかった」といわれる学校

- 1 確かな学力と豊かな心を育む文武両道の学校
- 2 豊かな人間性と日々研鑽に励み協働する教職員
- 3 マネジメントサイクルを活用して保護者・地域とともに歩める学校

3 前年度重点目標と達成状況	
前年度重点目標	達成状況
1 生徒の基礎学力の定着	生徒の基礎学力の定着については、「基礎・基本」定着状況調査結果において、どの教科も県平均を上回っておらず、基礎学力が定着したとは言いがたい。指導力の向上と人材育成については、短期経営目標を達成できたが、継続した取り組みが必要である。
2 指導力の向上と人材育成	

4 本年度重点目標と設定理由	
重点目標	設定理由
1 思考力・表現力の育成	1 本校の研究主題でもあり、昨年度の実践を踏まえ、更なる向上を目指したため 2 授業改善を行い、質の高い授業を保障するため 3 部活動を通して、やる気を育て自己肯定感を高めたいため
2 教職員の指導力の向上	
3 部活動の活性化	

5 前年度の学校関係者評価結果を踏まえた改善点

※ 評価基準

評価・指標評価	基準	
A・a	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
B・b	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
C・c	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
D・d	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
E・e	40%未満の達成度	目標を達成できなかった

自己評価(中間)の基準は、10月20日までの計画に対する達成状況とする。

Ⅳ 目標・評価項目・指標等の設定と評価

市重点 目標	年 目	中期経営目標	重 点	分類	短期経営目標	(最終) 評価	評価項目・指標等 (△成果 ▽取組み に着目)	(最終) 指標 評価	□ 評価項目・指標等 ○ 短期(中期) 経営目標 の達成状況 ◎ 改善方策
確かな 学力	1	基礎学力をつけるとともに、思考力・表現力を育成する。		新規	「基礎・基本定着状況調査」及び「標準学力検査」の結果を、それぞれ県平均、全国平均以上にする。	B	▽毎時間のねらいを提示し、振り返り表にねらいに沿った記述をさせる。 (学期毎の生徒アンケートで肯定80%)	a	□達成状況 110% 2学期生徒アンケート「目標に沿って振り返りを書く」88% ◎取組みを継続するとともに、ねらいの設定の研修をする。 ○達成状況 94% 「基礎・基本定着状況調査」県平均の94% 「標準学力検査」2月5日実施 ◎授業改善シートの取組みを確実に実施する。
				継続	家庭学習の習慣化を図る。	B	▽家庭学習時間 1年80分、2年90分 3年100分 (月毎に集計し、目標達成55%)	b	□達成状況 85% 12月「家庭学習時間調査」目標達成47% 1年47%、2年36%、3年58% ◎計画的に進路学習を行い、目的をもたせる。
				★継続	文章を書く力を育成する。	B	▽生活ノートの提出と4行記入 (月毎に集計し、目標達成80%)	b	□達成状況 84% 12月「生活ノート4行記入提出」目標達成67% 1年66%、2年68%、3年66% ◎粘り強く指導を続ける。
				新規	「新市スタディ&マナー」を作成し定着させる。	C	▽新市スタディ&マナーを1学期中に作成し、定着させる。 (学期毎の生徒アンケートで肯定90%)	c	□達成状況 77% 12月生徒アンケート肯定的評価 目標達成69% 1年49%、2年70%、3年83% ◎教科や学年により使用回数にばらつきがあるので、学期始めと試験期間中に統一して活用する時間を設ける。
豊かな 心	1	やる気と規範意識を育てる。		継続	「新市スタンダード」の徹底を目指す。	B	▽項目毎の目標を達成する。 ※家庭学習と生活ノートは省く 生活：挨拶95%、言葉遣い90% 身だしなみ95%・清掃90% 学習：準備80%、チャイム95% 話を聞く90%、姿勢75% (学期毎の生徒アンケート)	b	□達成状況 93%~101% 12月生徒アンケートの肯定的評価 挨拶 1年87%、2年94%、3年97%、全体93% 言葉遣い 1年80%、2年89%、3年95%、全体88% 身だしなみ 1年92%、2年89%、3年95%、全体92% 清掃 1年74%、2年87%、3年93%、全体85% 準備 1年68%、2年82%、3年91%、全体81% チャイム 1年90%、2年91%、3年96%、全体92% 話を聞く 1年86%、2年86%、3年91%、全体88% 姿勢 1年69%、2年70%、3年83%、全体74% ◎項目毎の目標が達成できるように、学校、学年、生徒会、自治委員会が重点項目を決めて、取組み・評価を行う。
健やかな 身体	1	基本的な生活習慣を身につけるとともに、部活動を充実させ、やる気	★	新規	部活動の活性化を図る。	A	▽チーム目標や個人目標を持たせ、自主的な活動が確立するよう指導していく。 (学期毎の生徒アンケートで肯定80%)	a	□達成状況 103% 12月生徒アンケートの肯定的評価 全体82% 1年86%、2年75%、3年87% ◎部長会の定例化および部活動重点週間の実施に取り組む。

(管理規則第3条実施要領 別紙様式)

		を育てる。		継続	体力テストの「上体起し」と「長座体前屈」を県・国平均以上にする。	A	▽体育の授業で毎時間補強運動をする。	a	□達成状況 100% 引き続き、毎時間補強運動を実施した。 ◎今後も補強運動の取組みを継続する。 ○達成状況 103% 上体起し 県94%、国97% 長座体前屈 県110%、国111% ◎女子の上体起し(体幹の筋力)の向上に取り組む。
力量ある教職員	1	授業力の向上を図る。	★	継続	授業力の向上を図る。	A	▽全員1回以上、わかりやすく書いたり、説明したりするなどの活動を設定した研究授業を行う。	a	□達成状況 100% 全員1回以上研究授業を行うことができた。授業の中で、自分の考えを表現する活動を意図的に仕組めた。 ◎事前にシミュレーション授業を行い、授業力の更なる向上を図っていく。